

鍛造における製品・金型の損傷発生メカニズムと抑制策

日時

2017年 12月12日（火）

10：30～16：30

税込受講料

1名 47,520円

2名以上1名 43,200円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線（緩行線）
地下鉄東西線（A5出口）
地下鉄有楽町線・南北線（A4・B2a出口）
都営地下鉄大江戸線（A4出口）

＜お申込要項＞

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先（TEL・FAX・E-mail）をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。（個人申込除く）
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室（東京都千代田区富士見1-5-1）

本セミナーでは、トライボロジーに起因する鍛造の製品の表面損傷について、最近の研究動向を交えながら平易に解説します。具体的には、鍛造におけるトライボロジーの役割や潤滑剤との関係など、前提となる基礎知識から始めます。それに基づき、表面損傷の発生メカニズムやその防止対策といった本講の目的を詳しく解説します。また、摩擦特性を評価するための試験法等についても紹介します。さらに、鍛造用工具の表面損傷および金型の損傷・破壊等についても解説します。

内容

講師 静岡大学工学部 機械工学科 名誉教授 工学博士
中村 保氏

専門は塑性加工。特に塑性加工におけるトライボロジーの研究は学会でも著名。日本塑性学会、日本トライボロジー学会、日本機械学会などに所属。

- ・鍛造におけるトライボロジーの基礎
 1. 鍛造におけるトライボロジーの特徴と役割
 2. 摩擦接触メカニズムと摩擦法則
 3. 液体潤滑剤による潤滑メカニズム
 4. 固体潤滑剤の潤滑メカニズム
 5. 工具面摩擦力の積極的活用
 - ・冷間鍛造における表面損傷メカニズムと抑制対策
 1. 自由表面粗れ
 2. 微細表面形状の制御
 3. 凝着と焼付き
 4. 金型摩耗メカニズム
 5. 硬質皮膜処理工具およびセラミック工具のトライボロジー特性
 - ・熱間鍛造における製品表面損傷と抑制対策
 1. 熱間鍛造における摩擦・潤滑メカニズム
 2. 熱間鍛造における表面損傷と抑制対策
 - ・鍛造における摩擦試験法
 1. 汎用基礎的摩擦試験法
 2. 鍛造用基礎的摩擦試験法
 3. 鍛造用シミュレート摩擦試験法
 - ・鍛造金型損傷と抑制対策
 1. 冷間鍛造において金型寿命を決める要因は何か？
 2. 金型寿命向上策の事例
 3. 金型の破壊防止のための工具材質と耐疲労破壊強度
 4. 金型損傷の予測
 5. AEのフラクタル特性を用いた工具破損予測技術の開発
 6. 金型表面処理被膜の剥離評価
- Solution and Consulting / 質疑応答

主催 ISS 産業科学システムズ

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675

E-mail: education@ebrain-j.com

http://www.ebrain-j.jp/

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 鍛造における製品・金型の損傷発生メカニズムと抑制策

セミナーコード

1101-171212

太枠内をご記入の上FAX（03-3264-5675）してください。

2017/12/12 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課（正式名称）	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				